

動画収録支援事業補助金 募集要項

1 目的

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け活動休止を余儀なくされた道内の舞台芸術団体や個人の活動再開を支援するため、新型コロナウイルス感染症対策の業種別ガイドライン等に基づき、感染拡大防止策を実践して再開する舞台公演の動画収録経費を補助します。

2 補助対象者

補助の対象となる団体等は、次に掲げるものとします。

- (1) 道内に在住し、道内を拠点に継続的な活動を行っている舞台芸術団体及び個人（法人格の有無は問わない）
- (2) 過去3年間で複数回以上、不特定多数の観客から対価を得る公演実績があること
- (3) 対象分野は音楽、演劇、舞踊、伝統芸能など
- (4) 令和2年度動画収録支援事業補助金において補助金の交付を受けていない者。

※以下の活動は対象となりません。

- ・ 特定企業の宣伝広報、又は政治的若しくは宗教的な普及宣伝等を目的とする活動
- ・ 暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する者等が行う活動
- ・ 誹謗中傷、差別、暴力的内容、法令違反を伴う等、公序良俗に反する活動

3 補助対象期間

令和3年9月1日から令和4年1月31日までに実施する事業

ただし、理事長が特別な理由があると認めるときは、この限りではない。

4 補助対象事業

補助の対象となる事業は、次に掲げるものとします。

- (1) ガイドライン等に基づく感染拡大防止策を実践して再開する公演とする。
- (2) 酒類の提供を伴わない、観客を入れた有料公演とする。
- (3) 収録されたデータを動画配信プラットフォーム（You Tube、vimeoなど）へ無料で公開する。（※本事業により収録された動画は2023年4月10日まで、北海道ライブ・エンタテインメント連絡協議会のホームページへ掲載します）
- (4) 配信動画は著作権などを侵害していない作品に限る。
- (5) 配信動画は10分以上の作品を公演後、1ヶ月以内に公開すること。

5 補助金額

1団体（個人）当たり上限30万円（千円未満切り捨て）

（補助対象経費のうち実際に支出した額について、30万円を上限に補助します。）

対象経費は別表に定める項目とします。

ただし、国や地方公共団体、民間団体からの補助金、助成金のうち、使途が特定され補助対象経費と重複する場合は、相当額を補助対象経費から控除してください。

6 補助対象経費

補助の対象となる経費は、別紙1を参照してください。

7 留意事項

申請にあたっては、別紙2の「動画収録事業補助金交付要綱取り扱いに係る留意事項」を必ずお読みください。

8 申請書類

申請にあたっては、申請書様式(<https://hle-ic.jp/recsupport2/>)をダウンロードして、提出期限までに申請フォームにてお申し込みください。

- (1) 補助金交付申請書（別紙様式1）
- (2) 計画書（別紙様式2）
- (3) 予算書（別紙様式3）
- (4) 団体（個人）の略歴及び実績（別紙様式4）
- (5) 「新北海道スタイル」安心宣言実践チェックシート（別紙様式5）

9 申請書の提出期間及び期限

令和3年7月1日(木)～7月25日(日)（締切7月25日必着）

10 補助の決定通知

申請書を受領後、補助金の交付が適切な事業であるか（「補助対象者」、「補助対象期間」、「補助対象事業」に該当するか）事務局で審査を行い、補助の適否を決定・通知します。

11 提出先・問合せ先

北海道ライブ・エンタテインメント連絡協議会
〒064-8630 札幌市中央区大通西20丁目3-24W'S 大通ビル4F

メールアドレス : recsp2@hle-ic.jp

補助対象経費	映像収録業者への委託費（内訳明記）、撮影機材レンタル料、撮影に要する外部スタッフ人件費、映像編集経費、動画収録に必要な音響・照明・舞台美術業者への委託費
補助対象外経費	舞台公演の音響・照明・舞台設営にかかる経費、団体構成員に対する個人給付的な経費、団体等の財産となる備品購入費、動画収録に直接関係のない経費

動画収録事業補助金交付要綱取り扱いに係る留意事項

1 補助対象者

(1) 対象分野は次のとおりとし、理事長が補助の対象となる団体等を選定する。

音 楽	ポピュラー音楽、邦楽、クラシック、ジャズ、オペラなど
演 劇	現代演劇、ミュージカル、人形劇、リーディング（朗読）など
舞 踊	クラシックバレエ、現代舞踊、コンテンポラリーダンス など
伝統芸能	能、狂言、歌舞伎、人形浄瑠璃、落語 など
その 他	漫才、コント、大道芸 など

(2) 補助金の申請は1団体（個人）につき1回限りとする。

2 補助対象事業

イベンター、プロモーター、制作会社が主催するイベント系の事業は対象としない。

3 補助金額

芸術文化振興基金や文化庁等の補助、助成事業と重複している場合は、必ず連絡すること。